

質疑応答

説明会概要

2024 年 8 月 8 日(木) 16:00 - 17:00 (Zoom ウェビナー)

機関投資家・アナリスト向け

質問 1. 薬品売上高が Q1 より Q2 の方が上振れた要因について

回答 E X E、S F はテレビ向け、タブレット P C 向けが増えたことが要因。
C Z は今まで A I サーバー向けの投資に偏重していたが従来型サーバーへの投資も回復基調となっていることが大きいとみている。

質問 2. 販管費について

回答 Q2 の費用は予想を下回ったが、Q3、Q4 に遅れて発生する予定である。

質問 3. 通期業績予想の修正と今後の見通しについて

回答 増加を見込んでいるのは C Z シリーズ。従来型のサーバーの需要回復が進むとみている。また、パソコンも O S の切り替え等で下期に増加していくとみている。

質問 4. 通期業績予想の費用について

回答 下期は人件費や労務費が増加する見込みである。また、遅れている費用発生の影響もあり上期に比べ利益率は下がる想定である。

質問 5. 顧客での薬品の余剰在庫の状況について

回答 出荷量の状況から、顧客側で当社薬品の在庫積み上げは起きていないとみている。

質問 6. 北九州工場は生産拠点だけでなく研究開発拠点も考えているのか

回答 今のところ北九州は生産拠点と考えている。

質問 7. 最先端向けの製品動向について

回答 今後最先端品や高周波対応には、化学密着タイプの製品が必須になると認識しており引き続き開発に注力する。